

諏訪フィールドワーク 自己評価表

5:大変そう思う 4:ややそう思う 3:どちらとも言えない 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない

学習活動		評価規準	評価点
事前学習	レポート	文献や統計を調査し、事前学習レポートを作成することで、地域に対する興味・関心を高めることができた。	
		レポート評価規準を読み、評価の規準を理解することができた。	
		グループでレポートを読み合い、班員のレポートに対し、相手が今後活かせるようなコメントをするように努めた。	
		他者のレポートを読んだ上で、自分のレポートを客観的に評価し、自分のレポートに足りなかった点や良かった点を発見することができた。	
	発表	他者の発表を聞き、地域が抱える課題に対する興味・関心を高めることができた。	
		他者の発表を批判的に聞き、自分なりの疑問や見方を持つことができた。	
	地図	行程を把握し、訪問地について地理的な位置を事前に頭に入れることができた。	
		地図帳や地形図により、諏訪地域の地形を事前にイメージすることに努めた。	
		地形図のルールや読図方法を身につけることができた。	
		大縮尺の地図を活用しながら、グループで協力して効率の良い回り方を考えたり、聞き取り内容について準備することができた。	
大学の先生の講義	メモを取りながら話を聞き、講義の記録(講義の感想、新たに獲得した視点等)を期限通り提出することができた。		
	講義を受け、質疑応答の時間に積極的に質問することができた。		
現地調査	見学・観察	事前学習で知り得た情報をもとに、興味関心を持ちながら、観察することができた。	
		事前学習では得られなかった情報を見学を通じて積極的に観察することができた。	
		自分のいる位置を地図で確認しながら、行動することができた。	
	態度	主体的にフィールドワークに参加し、積極的に質疑応答などをするよう努めた。	
		グループで協力してフィールドワークを進めるために、自分の役割を見つけ、具体的に行動することができた。	
		地域の方々に貴重な時間を割いていただいているという自覚をもち、礼儀正しく振る舞うことができた。	
	聞き取り	質問内容や聞く順序などを工夫することができた。	
		話者の立場に立ってものを見、考えることができた。	
		話者が集団の中に占める位置や役割などを考えることができた。	
		想定外のことや、困ったことが発生した時、臨機応変に対応することができた。	
事後学習	報告会 (2日目夜)	グループの中で自分の役割を見つけ、主体的に発表の準備をすることができた。	
		実施前に思い描いていた地域のイメージと実際の違いについて、具体例を示しながら仲間と議論することができた。	
		地域が抱える課題やその解決方法につき、仲間と議論した上で、自分なりの意見をもつことができた。	
		自分の考察や感想を、自分の言葉でプレゼンテーションしようと努めた。	
	お礼状 新聞投稿 評価表記入	地域の特徴や魅力を理解し、お世話になった方々にお礼状をだしたり、学習成果を還元するために具体的に行動することができた。	
		フィールドワークでの自分の行動を振り返り、反省しなければならない点をあげ、今後に向けた改善策を考えることができた。	

フィールドワークを通じて学んだこと、今後の探究学習に活かそうだと思ったこと、自分の成長につながったこと、反省点などを自由に書いてください。

1年 組 番 氏名